

児童発達支援センターあゆみ学園の療育活動についての  
アンケート集計結果（平成30年度）

番号	評価項目	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
個人情報	1 子どもの個人情報の取り扱いなどには適切な手続きや配慮がなされ、プライバシーは守られている。	27	5			1
	2 職員は、子ども一人ひとりの尊厳を守り、丁寧に接している。	26	4	1		1
個別支援計画・援助計画	3 「個別の支援計画（援助計画を含む）」は、子どもの状況を把握し保護者のニーズや課題が反映され策定できている。	29	4			
	4 「個別の支援計画（援助計画を含む）」は、定期的に見直しが行われ、改善が図られている。	30	3			
	5 「個別の支援計画（援助計画を含む）」に基づいて集団でのクラス療育が行われ、満足する成果が得られている。	21	9	1		2
	6 「個別の支援計画（援助計画を含む）」に基づいて集団でのグループ療育が行われ、満足する成果が得られている。	22	8			3
	7 「個別の支援計画（援助計画を含む）」に基づいて担当・STの個別が行われ、満足する成果が得られている。	21	11			1
療育活動	8 クラスやグループの活動内容は固定化されないよう毎回工夫されている。	26	6			1
	9 プール活動では適切な援助がなされ、満足する成果が得られている。	25	5	1		2
	10 生活や遊びを通して、生活力や社会性などが培われる環境が用意されている。	26	6	1		
	11 行事は子どもが楽しんで参加できる内容や工夫がされている。	27	6			
環境	12 施設の建物並びに設備は清潔に整備されている。また、子どもの活動にあわせた空間となっている。	23	8	2		
体制	13 職員の配置や専門性は適正である。	22	9	1		1
対応・説明	14 日々の連絡(連絡帳を含む)や個別懇談などを通して、保護者との連携が図られている。	27	5	1		
	15 職員に何でも相談しやすい雰囲気がある。	21	9	2		1
	16 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに周知・説明がされている。	20	7			6
	17 子どもや保護者から苦情があった場合に迅速かつ適切に対応がされている。	20	5			8
保健	18 子どもの健康管理、急な病気やけが、感染症などの対応は適切に行われている。	26	7			
	19 内服薬や外用薬等の取り扱いは適切に行われている。	24	2	1	1	5

番号	評価項目	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
給食	20	個人に応じた食事の量や形態、メニューの工夫（アレルギー対応など）、食事方法が提供されている。	24	7	1	1	
	21	栄養面や季節感に配慮した献立作りがなされている。	31	2			
非常時	22	火災や事故、警報発令などの非常時に備えた対応は適切になされている。	20	7		6	
情報提供	23	連絡帳や日課、行事予定等の情報提供は適切に行われている。	30	3			
	24	就学や就園についての情報提供（勉強会、学校公開や教育相談などを含む）や相談は適切に行われている。	23	7	2	1	
	25	社会資源（福祉サービスなど）の活用などについての相談窓口の用意や情報提供は適切に行われている。	22	8		1	2
	26	入園時や年度初めにおける手続きは適切になされている（入園説明会・療育方針説明を含む）	28	3			2
送迎	27	園バス等の運行は適切に行われている。	32	1			
預かり	28	緊急一時預りでは適切な対応がされ、安心して預ける事ができた。	26	2		5	

※一部、未記入の項目がある方もいるため、合計数は合わない。

#### 《ご意見》

○間違えて他のお子さんの物がリュックに混ざって入っていることが何度かあった。

改善内容等

- ・間違いのないよう、2度3度の確認を行う。

○将来の進路について相談したが、一般的な話が多く、決め手となる情報をあまり得られなかった。

改善内容等

- ・園内で広く情報提供の場を設ける。
- ・個別での相談に真摯に応じ、保護者の方が必要とする情報の提供に努める。

○職員によって、日によって職員の態度が変わる所があった。

改善内容等

- ・職員への指導を徹底し、改善に努める。

○グループ活動については、参観日の時に見るくらいで、毎回どのような事をしているのか少し分かりづらい所がある。

改善内容等

- ・活動内容や記録等の提供の仕方について検討する。

○毎日、足の裏が真っ黒なので園内の掃除を徹底して欲しい。

改善内容等

- ・改めて、園内の清掃の仕方等を見直し清潔に努めていく。

◎その他、自由意見

- あゆみに入れてすごく良かったと思います。子どもも最初の頃よりもすごく成長しているのが、目に見えて分かり嬉しく思っています。これからも今のまま活動が出来たらいいなと思います。
- 子供たちのことを思って、色々な活動をしてくれたり、出来ない事を克服できるよう一生懸命考えてくれたりと、先生たちには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。先生は勿論、園長先生、事務の職員さん、運転手さんと、皆さんいつも明るく優しく、子どもにも保護者にも声を掛けて下さって有難うございます。入園当時、こんなにも成長できるだなんて思ってもみませんでした。あゆみ学園に入園できてよかったです。
- 全職員の方々が一人の生徒の事をよく知ってくれており、話し合いをしてくださったり対応もすごく良いです。毎日の設定保育内容も様々な工夫がされていて、子どもも楽しんでます。連絡帳には細かく記録を記入していただいております、それを見ればその日のことがよく分かるので安心できます。
- 子どもと先生、保護者と先生の間でコミュニケーションを取れていると思うので、先生の細やかな気遣いに感謝しています。
- 先生方が非常に熱心に接しているので、子どもが想像以上に伸びていると思います。子どもが喜んで園に通っている姿を見ると、非常に嬉しく思います。

**※配布 39 名中、回答 33 名。**

児童発達支援センター あゆみ学園

事業所の現状評価

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点など
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			
	2	職員の適切な配置	○			
	3	本人に分かりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境等、障害の特性に応じた設備環境	○			子どもの特性に応じて、視覚支援や構造化の工夫をしている。
	4	清潔で心地よく過ごせ、子どもたちの活動に合わせた生活空間の確保	○			さらなる園舎内外の環境整備の徹底。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			行事ごとにアンケートを実施し、改善に努めている。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			○	今後、実施を含め検討。
	3	職員の資質の向上を行うために、研修機会の確保	○			月数回の内部研修の他、必要に応じて外部研修へ参加している。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成	○			
	2	児童発達支援計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			ガイドラインに沿った項目の設定。
	3	児童発達支援計画に沿った適切な支援の実施	○			
	4	チーム全体での活動プログラムの立案	○			
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫の実施	○			
	6	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画の作成	○			
	7	平日、休日、長期休暇に応じた決め細やかな支援		○		平日の延長は必要に応じて対応しているが、休日・長期休暇は対応できていない。
	8	支援開始前における、職員間でその日行われる支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			
	9	支援終了後における、職員間でその日行われた支援の振り返りと気づいた点などの情報の共有化	○			毎日の終礼の中で情報の共有、改善点等の確認を行っている。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			
	11	定期的にモニタリングの実施及び、児童発達支援計画の見直し	○			
関係	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による、障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○			
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				

機関との連携	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有	○			移行時期には引継ぎを行うなど、情報の共有等を徹底してる。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○			
	7	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会の提供	○			定期的に交流の場を確保している。
	8	事業所の行事への地域住民を招待する等、地域に開かれた事業の運営	○			
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			
	2	児童発達支援計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○			
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		○		父母の会等での研修会の実施や情報提供は行ったが、具体的なプログラムの実施は行えていない。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○			
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切な対応と必要な助言の実施	○			
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催による保護者同士の連携支援	○			
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			
	9	定期的な会報等を発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○			園の活動概要などの会報等は定期的に発行しているが、その他の福祉サービス等の情報発信が不十分であるため、情報コーナーを設け発信に努めている。
	10	個人情報の取り扱いに対する十分な対応	○			
非常時の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底		○		各種マニュアルを作成しているが、保護者への周知は不十分。
	2	非常災害に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			
	3	虐待を防止するための職員の研修機会の確保等の適切な対応	○			
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に説明・了解を得た上での児童発達支援計画への記載		○		組織的に決定し、保護者にも事前に説明・同意を得ているが、児童発達支援計画への記載が不十分。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			
	6	ヒヤリハット事例集を作成及び事業所内での共有の徹底	○			